



2019. 8. 20

けんきょう 神奈川・山梨・静岡県 境地方創生連絡会 「富士・箱根・伊豆サイクリングマップ」のリニューアルを実施

静岡銀行（頭取 柴田 久）では、地方創生に向けた取り組みの一環として、静岡県、神奈川県、山梨県および各商工会議所と地方銀行の計9団体で構成する「神奈川・山梨・静岡県境地方創生連絡会」で作成している「富士・箱根・伊豆サイクリングマップ」のリニューアルを行いましたので、その概要をご案内します。

1. 主なリニューアルポイント

- 表面に静岡県と山梨県との県境を跨ぐ「富士山一周コース」を紹介するとともに、裏面に東京2020オリンピック自転車ロードレース競技のコース解説を掲載しました。
- また、より多くの方に富士・箱根・伊豆地域の起伏の多いコースを楽しんでいただくため、地図上にe-Bike(高性能の電動アシスト付スポーツ自転車)のレンタルスポットを追加しました。

【富士・箱根・伊豆サイクリングマップのイメージ】

<表面>



<裏面>



2. 主な配布場所

- 静岡銀行の東部地区および首都圏の地方創生コーナー設置店（38 店舗）、マップに掲載している「おすすめ施設」、e-Bike レンタル施設などで無料で配布しています。

<神奈川・山梨・静岡県境地方創生連絡会とは>

・静岡銀行、横浜銀行、山梨中央銀行の「富士・箱根・伊豆地域の観光振興に向けた連携協定」締結を契機とし、既存の「神奈川・静岡県境地方創生連絡会」を発展的に継承する形で、2018年10月に「神奈川・山梨・静岡県境地方創生連絡会」を設立。県境を越えた富士・箱根・伊豆地域の観光振興に取り組んでいる。